

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ  
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した  
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

【別紙1－基本配付用】

## 令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】実施報告書

(校園コード 701577)

※校園コードを入力してください。

学校名 横堤小学校

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

学校関係者による評価実施済

1 配付額 1,650,000 円 → 決算額

1,650,000 円

2 配付上限額

学校配当	学級数	特別支援学級数	学級配当
350,000	+ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">18学級</span>	+ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8学級</span>	× 50,000

※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。

配付上限額	= <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1,650,000</span>
-------	---

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

- ①小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。  
②小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より0.5ポイント減少させる。  
③小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より0.5ポイント増加させる。  
④小学校学力経年調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。

目標に対する達成状況(取組完了時)

達成

- ①4教科合計の標準化得点を同一母集団で比較したところ、4年生では1.0ポイント上回り、5年生では0.2ポイント下回った。6年生は昨年度と変わらない結果となった。  
②③正答率が市平均の7割に満たない児童、および2割以上上回る児童については、5年生を除く学年で改善させることができた。  
④肯定的に回答する児童の割合は70.5%で、昨年度から1.9ポイント上回った。

B

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

- 課題に対して自力解決した後に、ペアやグループでの話し合い活動を取り入れ、「振り返り」を充実させる。
- 授業の中で考えを深めたり広げたりする話し合いの場を工夫する。
- プログラミング教育の推進と来年度の本格始動に向けた指導計画の策定を行うため、外部講師を招聘して研修を行う。
- 劇鑑賞や読み聞かせを行うことで、芸術に触れ、道徳心や社会性の育成に努める。また、本に対する興味関心を高め、読書量の向上に努める。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- ・小学校学力経年調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。

指標に対する達成状況(取組完了時)

達成

- ・肯定的に回答する児童の割合は70.5%で、昨年度から1.9ポイント上回ったが、大阪市の平均からは3.5ポイント下回った。

B

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

本校の取り組みとして、研究教科は国語から算数へと変わったが、継続して話し合い活動を取り入れることを意識している。しかし、児童アンケートや学力経年調査等で、話し合い活動で考えが深まったと肯定的に回答している児童の割合が少なかった。

取り組みとしては年々充実しており、その成果も学力経年調査等では見られている。取り組み方の工夫もしながら充実させていく。

特別支援学級に在籍していないが、学習に集中することが難しい等、支援が必要な児童が多数いる。そのような児童に対して、学びサポーターを活用するなどして対応していく。

【裏面に続く⇒】

(校園コード 701577 )  
学校名 横堤小学校

## 7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
取組内容①【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取り組み】 <ul style="list-style-type: none"><li>・学習に対する興味・関心を高めるとともに習熟度別少人数指導をはじめ、個に応じた指導法を工夫する。</li><li>・プログラミング教育の研究推進を行う。</li></ul>			B
①予算内訳 08-1 プログラミング 講師謝礼（大学講師相当）@5, 200×2時間×3回=31, 200円 交通費 @1, 000×3回=3, 000円		合計34, 200円	
②決算内訳 08-1 講師謝礼 0円 ※大阪市教育委員会より講師を招聘したため、講師謝礼は発生せず。			
(2)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
取組内容②【施策2 道徳心・社会性の育成】 <ul style="list-style-type: none"><li>・芸術鑑賞の実施</li></ul>			A
①予算内訳 13-0 講演委託料(観劇) 300, 000円			
②決算内訳 13-0 講演委託料(観劇) 300, 000円			
(3)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
取組内容②【施策2 道徳心・社会性の育成】 <ul style="list-style-type: none"><li>・読み聞かせの実施</li></ul>			A
①予算内訳 08-1 読み聞かせ報償金(助手相当) @4, 300×2人×3回=25, 800円			
②決算内訳 08-1 読み聞かせ報償金(助手相当) @4, 300×2人×1回=8, 600円			

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。

委員会使用欄は空欄としてください。